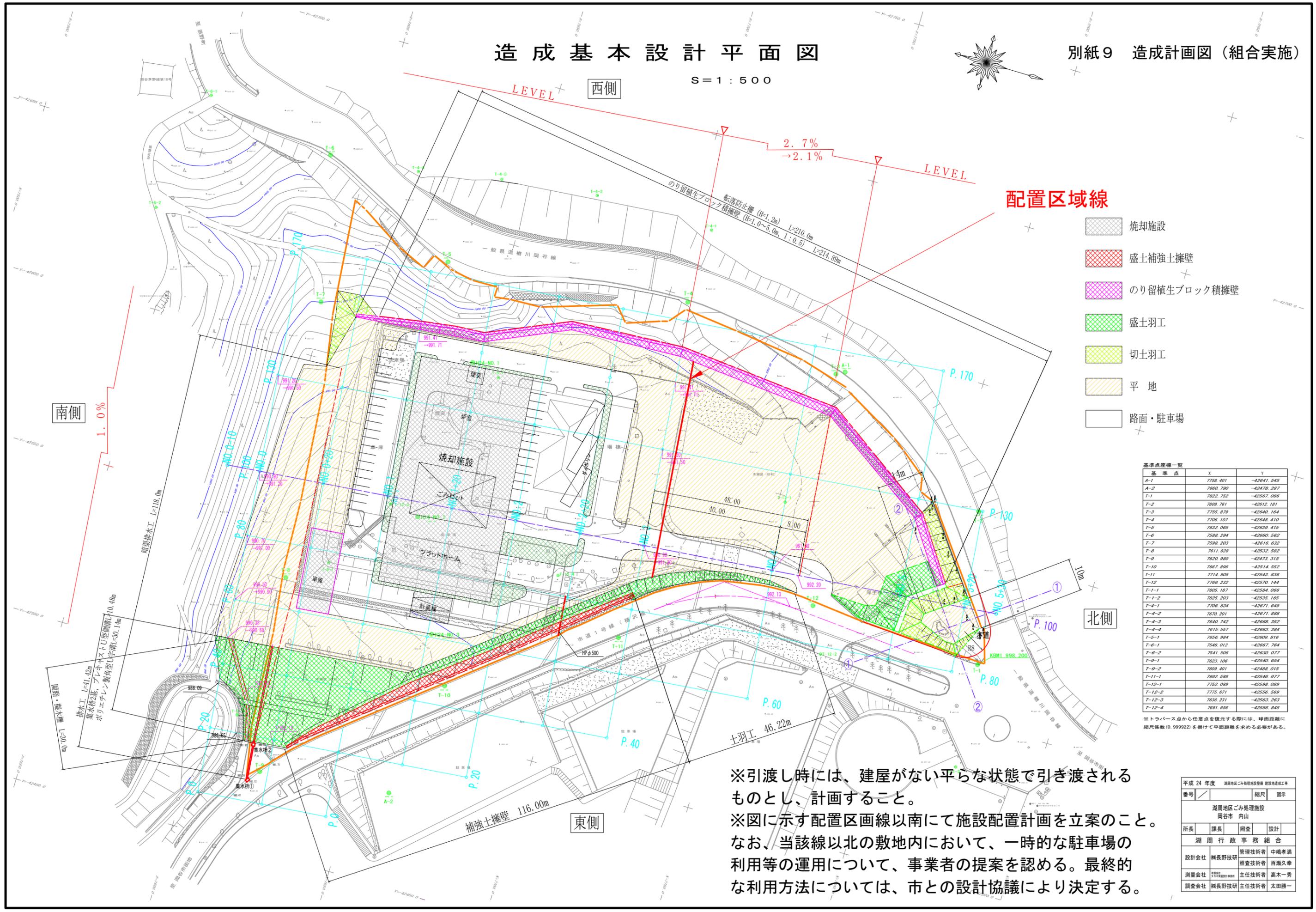
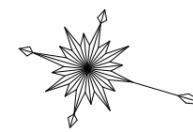


造成基本設計平面図

S=1:500

別紙9 造成計画図(組合実施)



配置区域線

- 焼却施設
- 盛土補強土擁壁
- のり留植生ブロック積擁壁
- 盛土羽工
- 切土羽工
- 平地
- 路面・駐車場

基準点座標一覧

基準点	X	Y
A-1	7758.401	-42641.545
A-2	7660.790	-42478.287
T-1	7822.752	-42567.088
T-2	7809.761	-42612.181
T-3	7755.879	-42640.164
T-4	7706.107	-42648.410
T-5	7632.065	-42639.415
T-6	7598.294	-42660.562
T-7	7598.203	-42616.632
T-8	7611.828	-42532.582
T-9	7620.980	-42473.315
T-10	7667.896	-42514.552
T-11	7714.805	-42543.836
T-12	7769.232	-42570.144
T-1-1	7805.187	-42584.066
T-1-2	7825.203	-42535.165
T-4-1	7706.834	-42671.649
T-4-2	7670.201	-42671.888
T-4-3	7640.742	-42668.352
T-4-4	7615.557	-42663.364
T-5-1	7656.984	-42609.816
T-6-1	7548.012	-42667.764
T-6-2	7541.506	-42630.077
T-9-1	7623.108	-42540.654
T-9-2	7609.401	-42488.015
T-11-1	7692.588	-42546.977
T-12-1	7752.089	-42598.089
T-12-2	7775.671	-42556.569
T-12-3	7836.231	-42563.263
T-12-4	7891.656	-42556.845

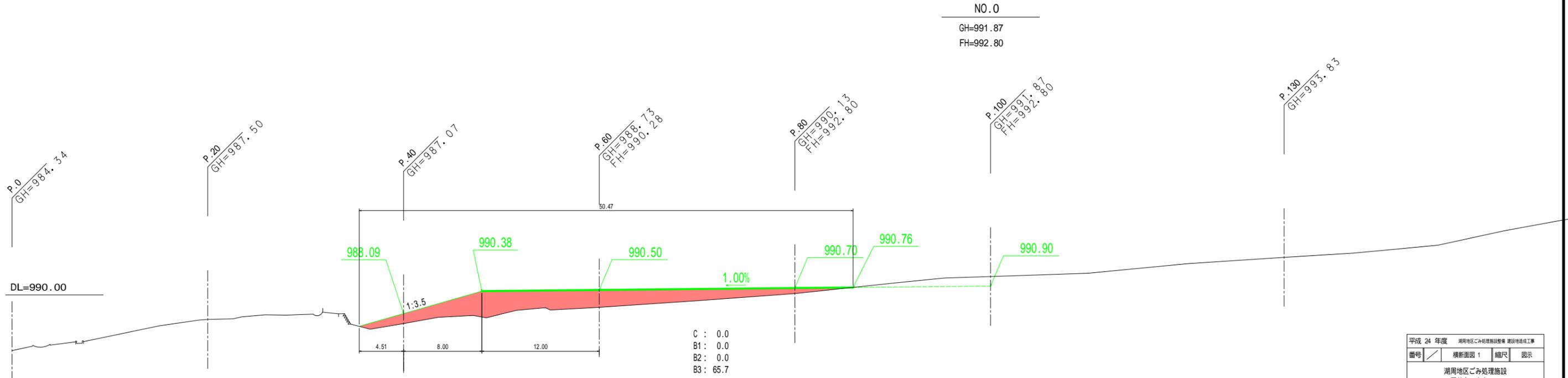
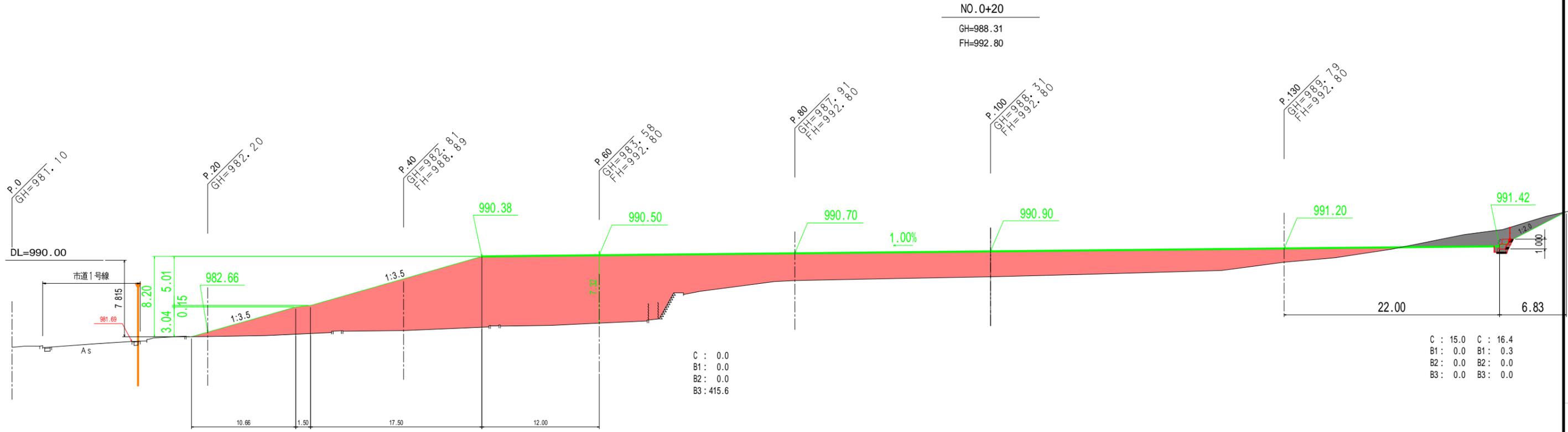
※トラバース点から任意点を復元する際には、球面距離を求め、縮尺係数(0.999922)を掛けて平面距離を求める必要がある。

※引渡し時には、建屋がない平らな状態で引き渡されるものとし、計画すること。
 ※図に示す配置区画線以南にて施設配置計画を立案のこと。
 なお、当該線以北の敷地内において、一時的な駐車場の利用等の運用について、事業者の提案を認める。最終的な利用方法については、市との設計協議により決定する。

平成24年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事		
番号	縮尺 図示		
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	調査	設計
湖周行政事務組合			
設計会社	湖周野技研	管理技術者	中嶋孝満
		調査技術者	百瀬久幸
測量会社	湖周野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	湖周野技研	主任技術者	太田勝一

横断面图 1

S = 1 : 200

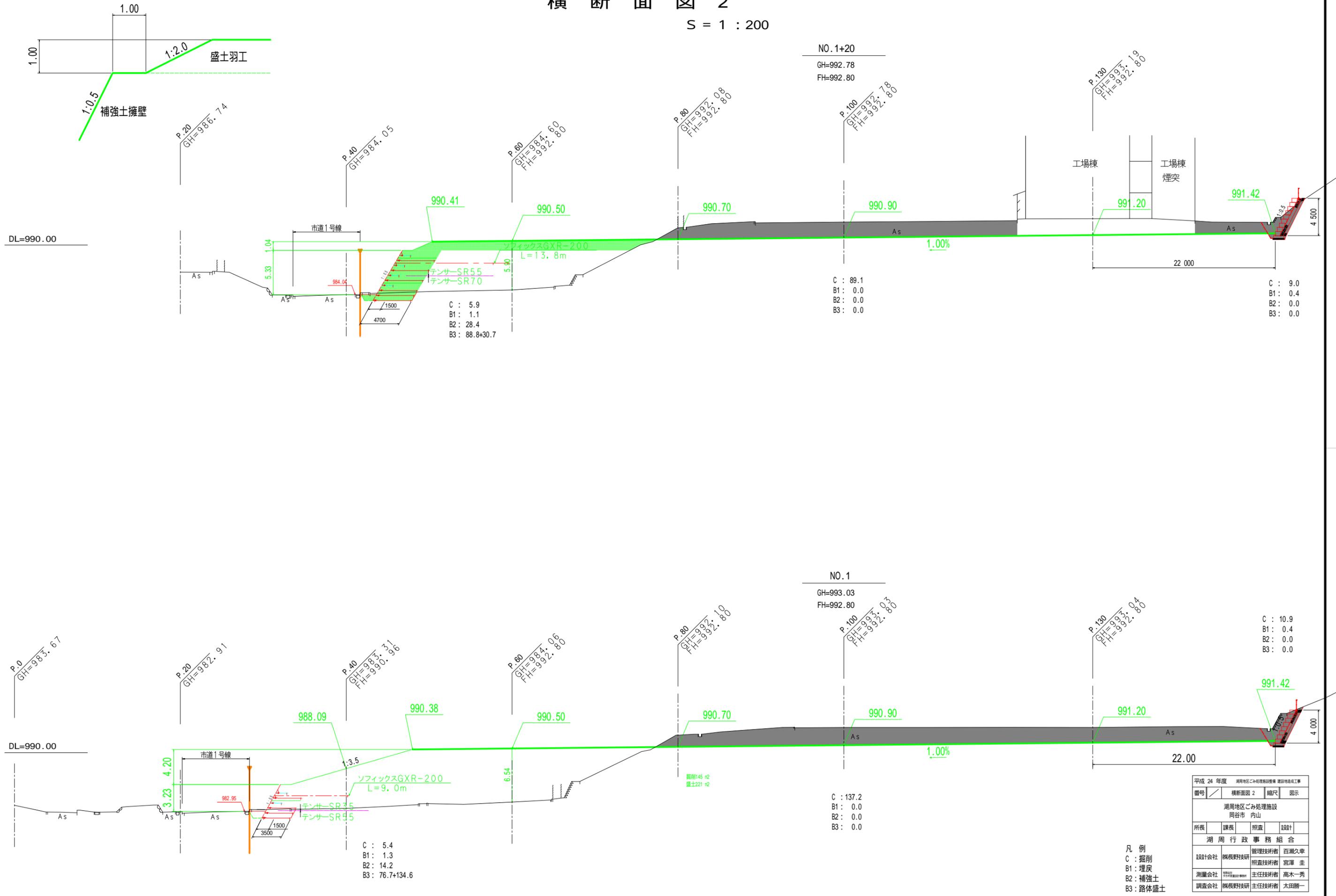


凡例
C : 掘削
B1 : 埋戻
B2 : 補強土
B3 : 路体盛土

平成 24 年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事			
番号	横断面图 1	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 株式会社	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社	主任技術者	太田勝一

横断面図 2

S = 1 : 200

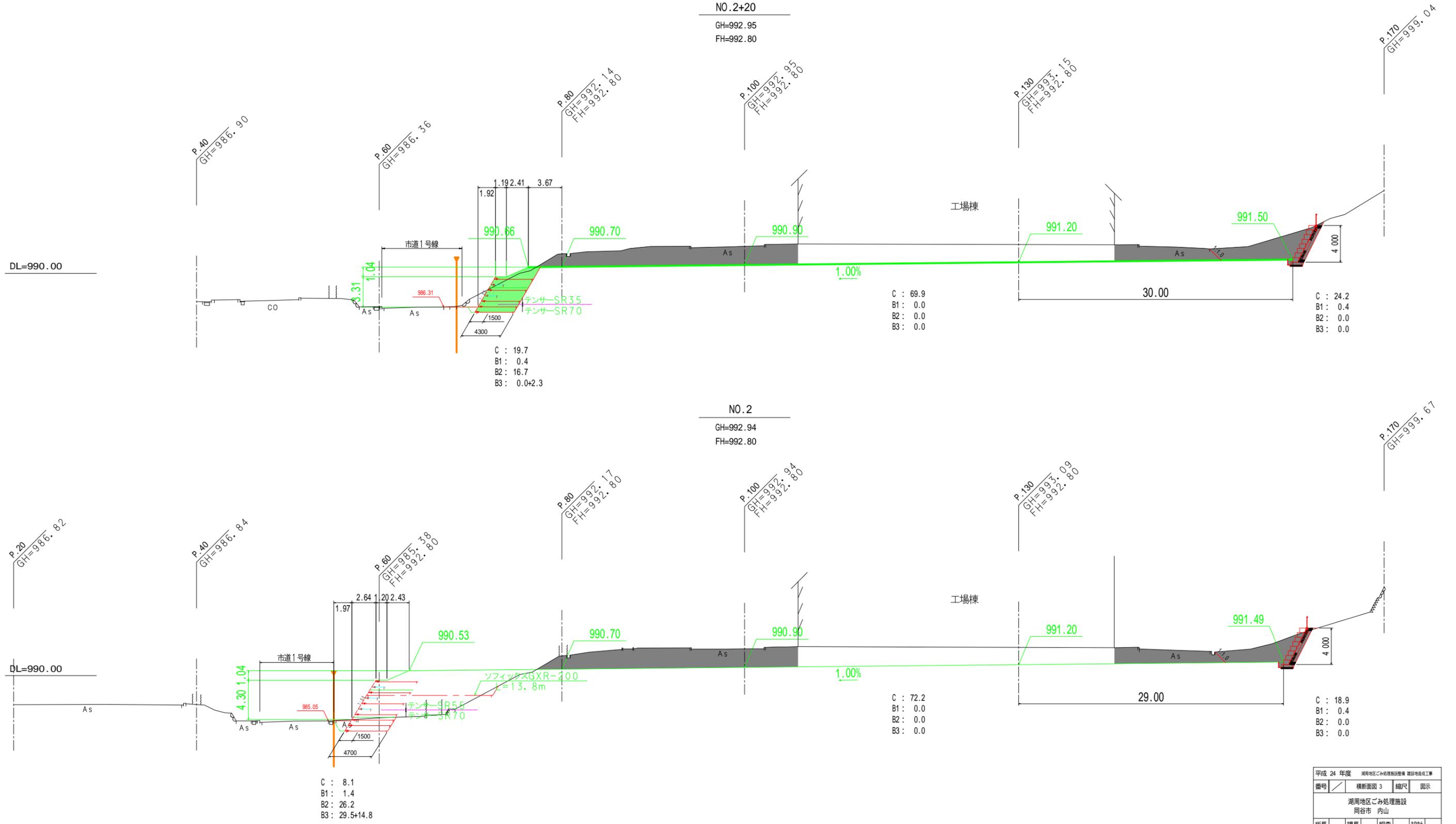


平成 24 年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事			
番号	横断面図 2	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 株式会社	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社	主任技術者	太田勝一

- 凡 例
 C : 掘削
 B1 : 埋戻
 B2 : 補強土
 B3 : 路体盛土

横断面図 3

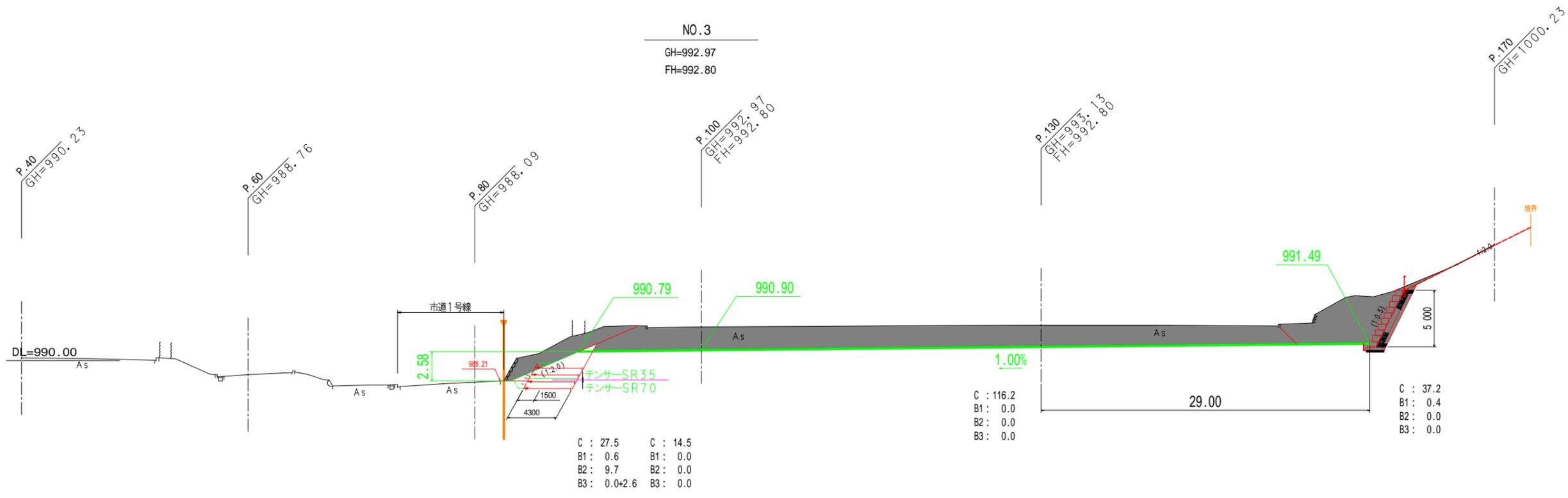
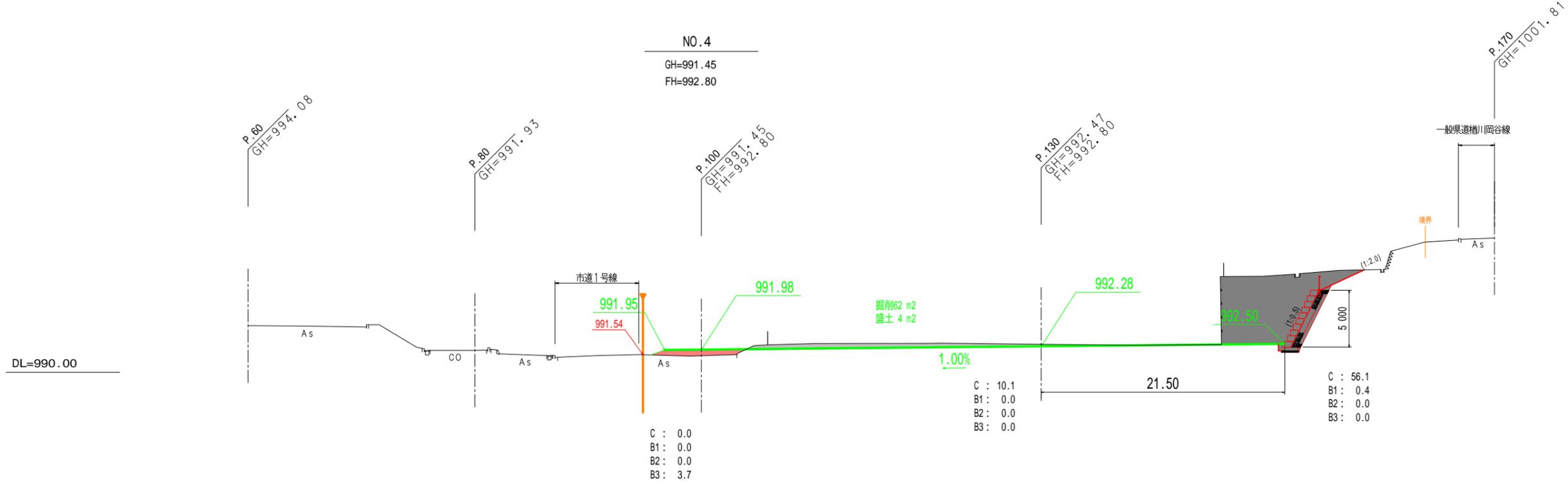
S = 1 : 200



平成 24 年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事			
番号	横断面図 3	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	精視野技研	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	精視野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	精視野技研	主任技術者	太田勝一

横断面図 4

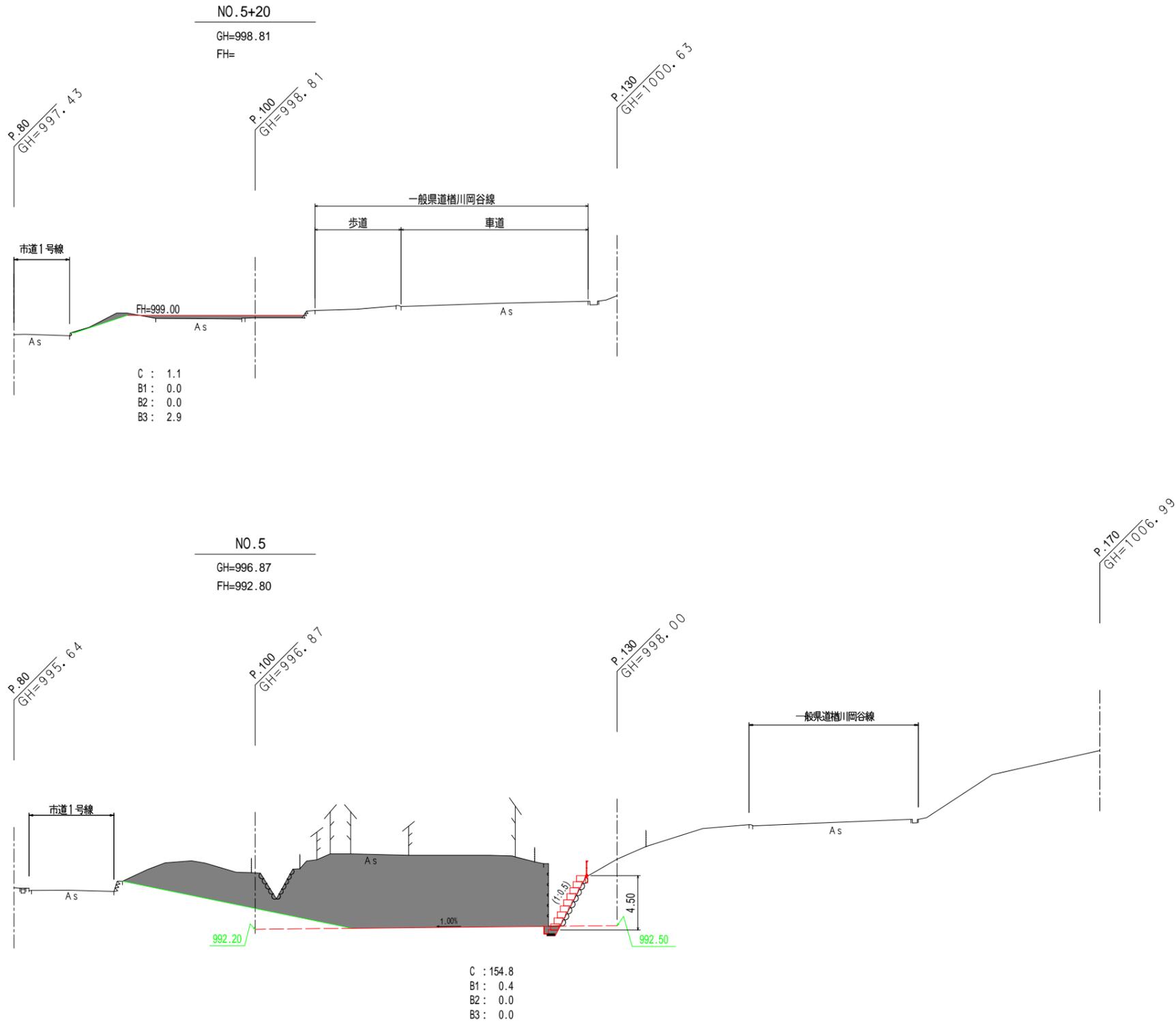
S = 1 : 200



平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	横断面図 4 縮尺 図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山	
所長	課長 照査 設計
湖 周 行 政 事 務 組 合	
設計会社	株式会社 森野野技研 管理技術者 百瀬久幸 照査技術者 宮澤 圭
測量会社	株式会社 森野野技研 主任技術者 高木一秀
調査会社	株式会社 森野野技研 主任技術者 太田勝一

横断面図 5

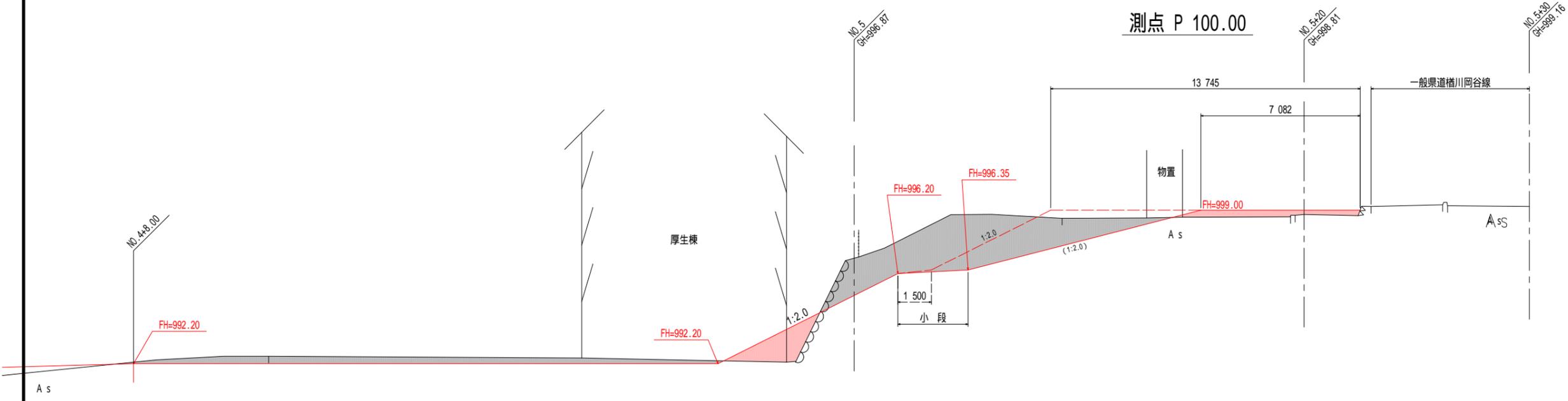
S = 1 : 200



平成 24 年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事			
番号	横断面図 5	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 精視野技研	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社 精視野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社 精視野技研	主任技術者	太田勝一

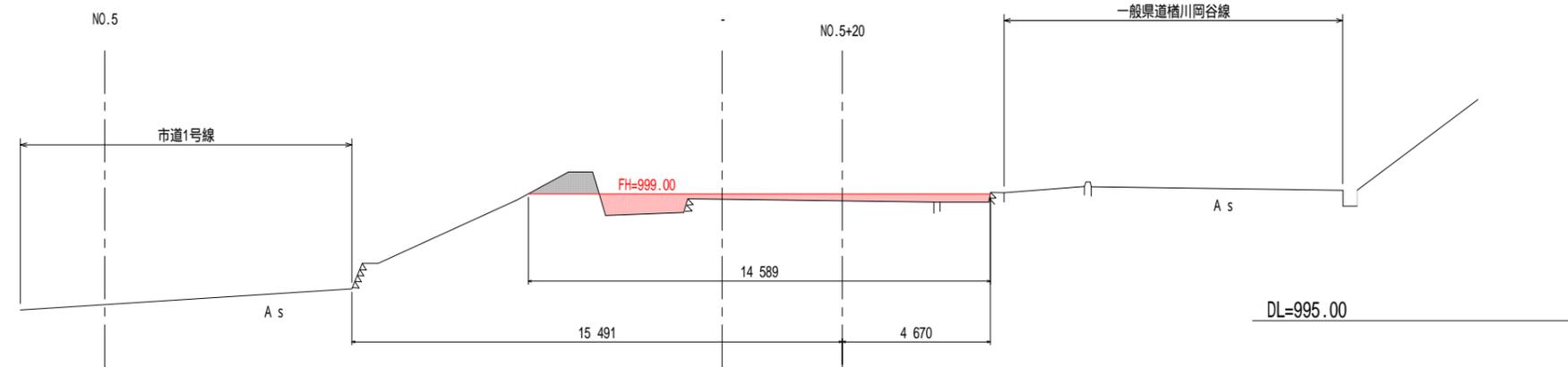
横断面図 6

測点 P 100.00

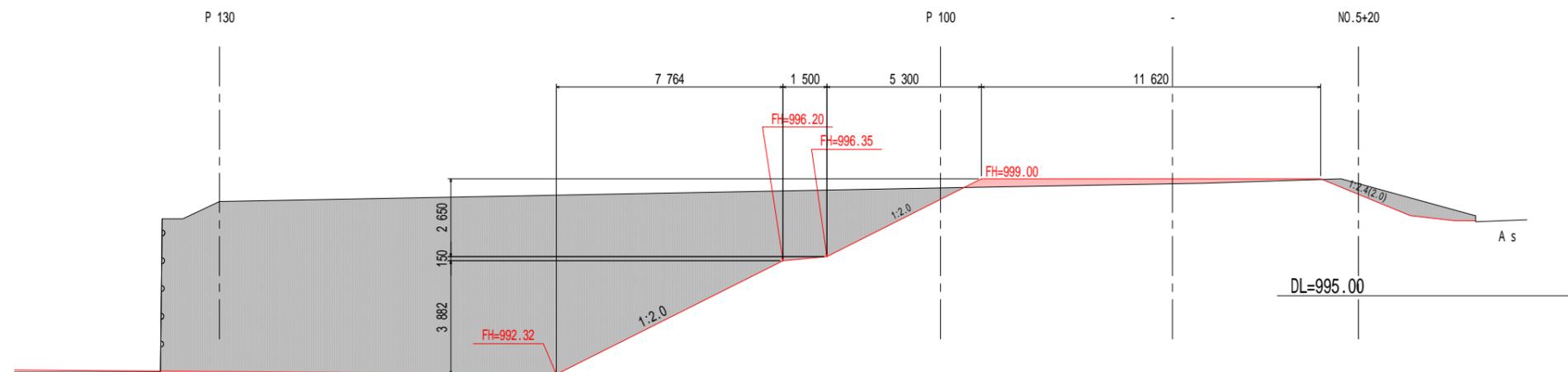


DL=990.00

- 横断面図



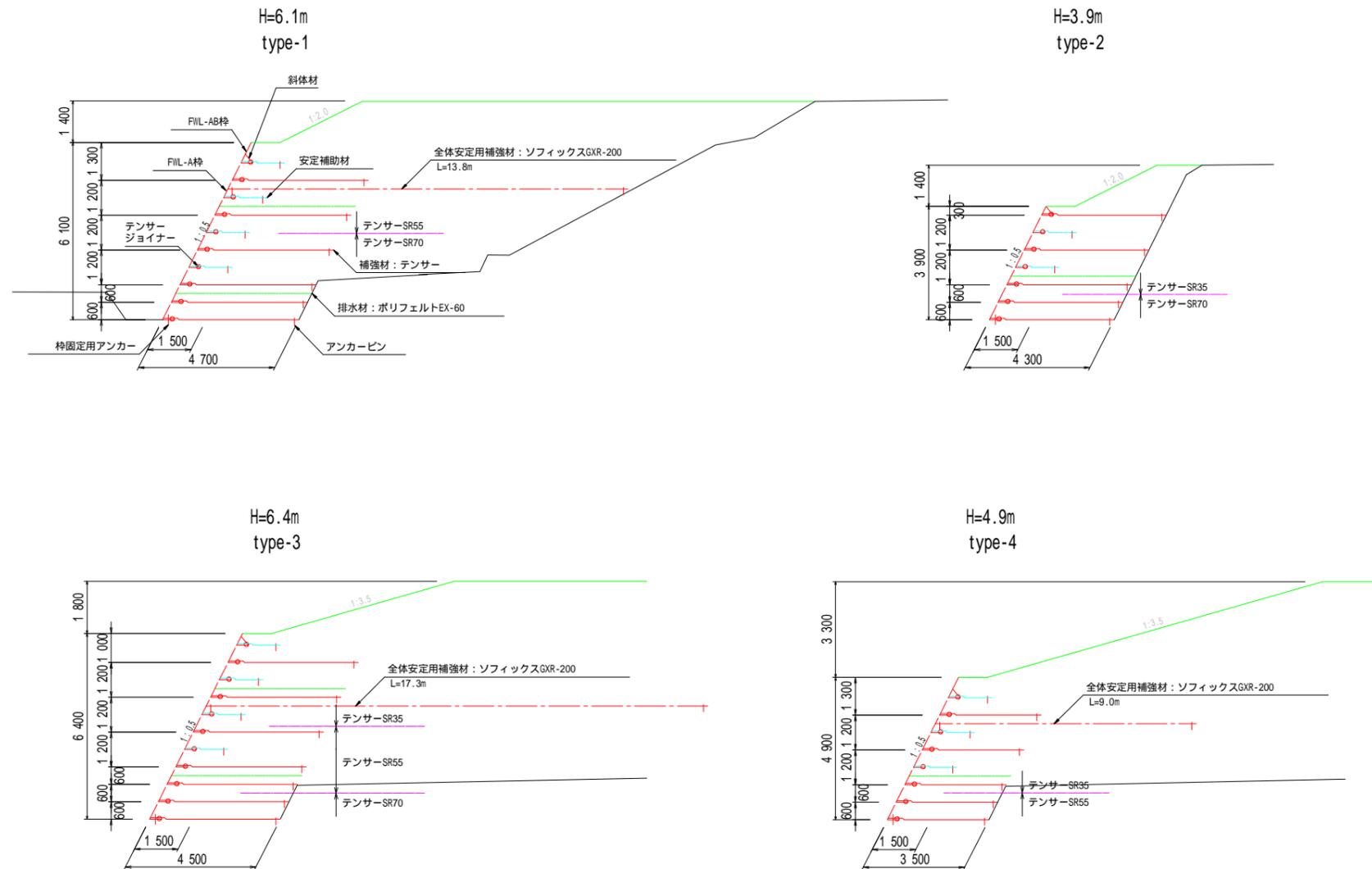
- 横断面図



平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事		
番号	横断面図 6 縮尺 図示		
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 精視野技研	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社 精視野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社 精視野技研	主任技術者	太田勝一

盛土補強土壁標準断面図

S=1:100



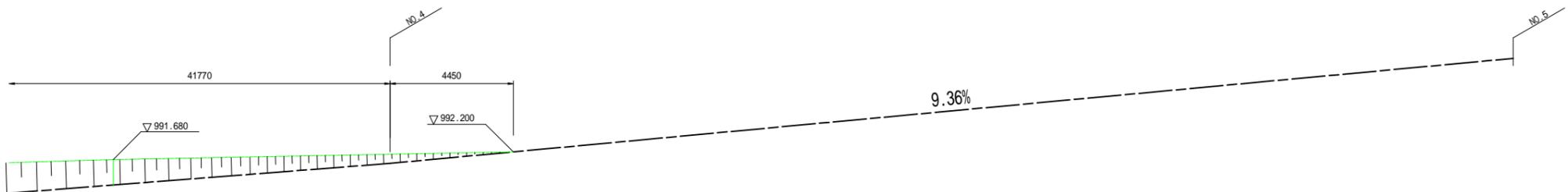
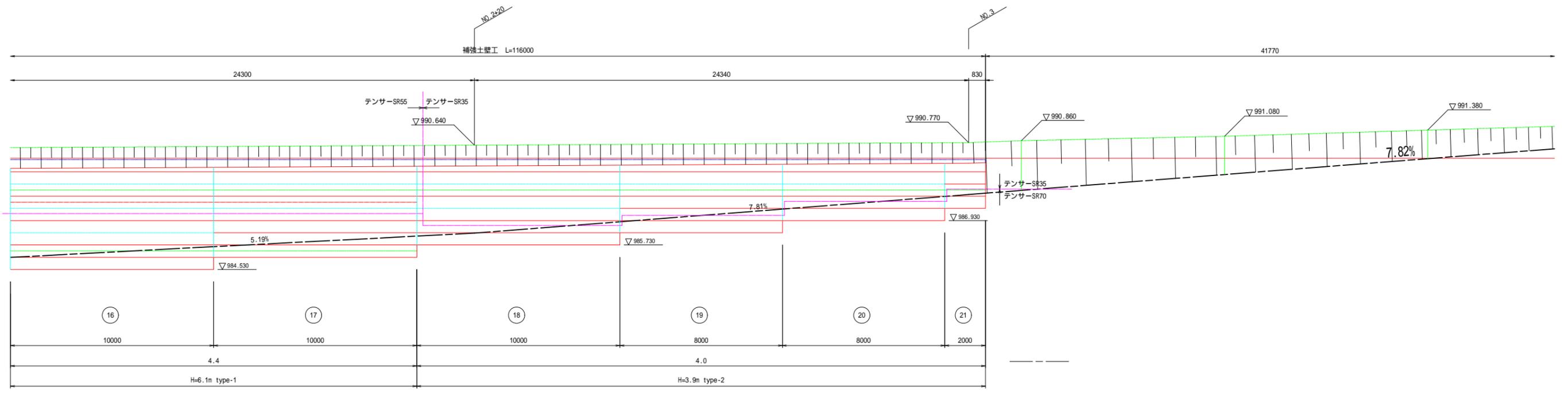
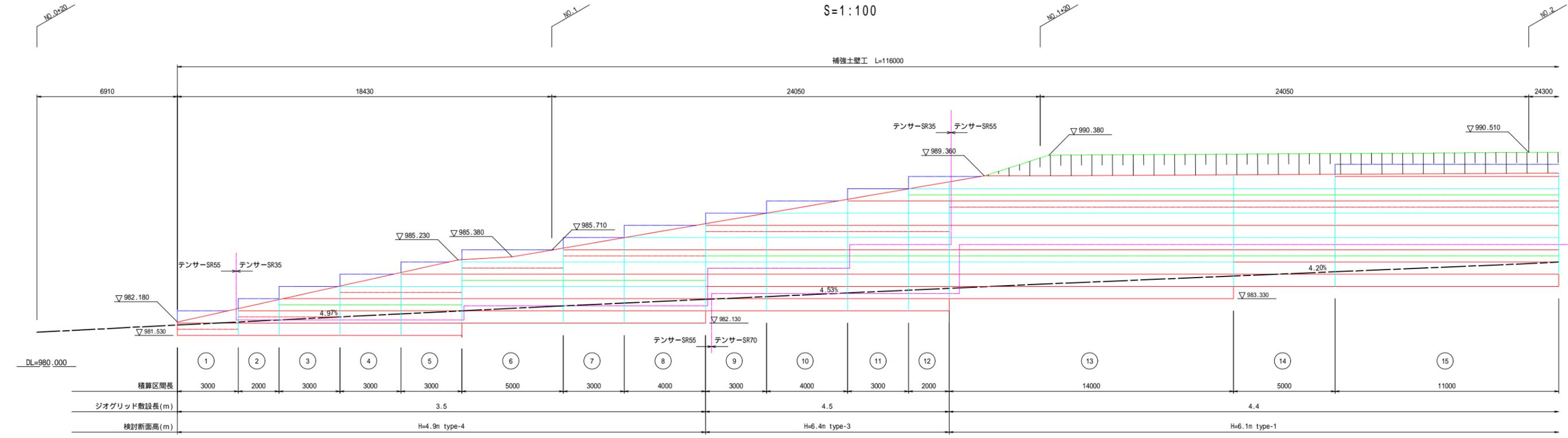
設計条件			
盛土材 土質条件	$t = 19.0 \text{ kN/m}^3$	設計水平震度	kh= -
	$c = 0.0 \text{ kN/m}^2$ $= 27.0^\circ$		
地盤条件	良好な地盤、又は適切な処置が施された地盤とする。		
排水条件	適切な排水処理を施し、盛土は適切な含水比で施工されること。		

凡例	
形状	種別
	補強材: テンサーSR35, SR55, SR70
	全体安定用補強材: ソフィックスGXR-200
	安定補助材: L=1.5m
	排水材: ポリフェルトEX-60
	テンサー銘柄区分線
	FVLカット部分

平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事		
番号	盛土補強土壁標準断面図	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 森野技研	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	高澤 圭
測量会社	株式会社 森野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社 森野技研	主任技術者	太田勝一

盛土補強土壁工展開図

S=1:100

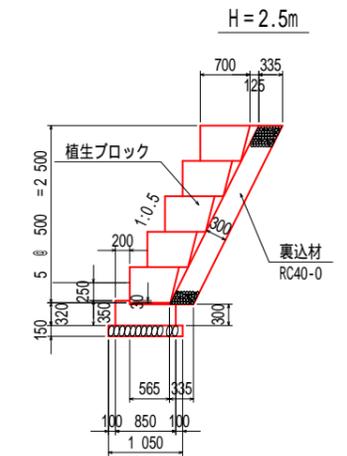
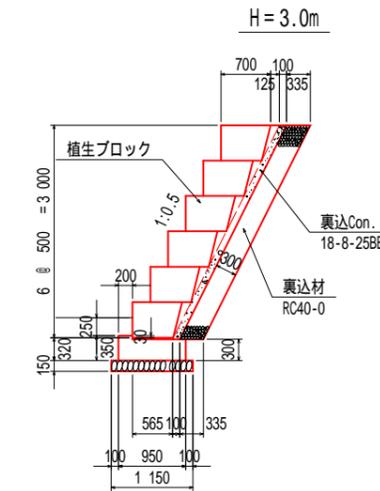
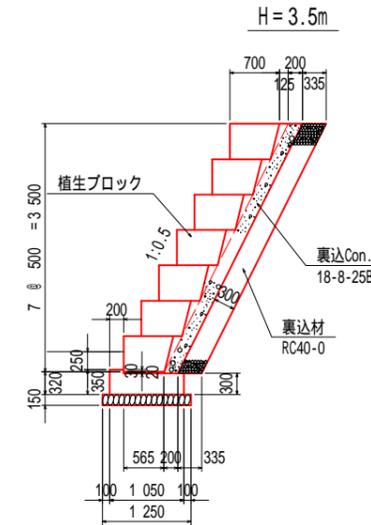
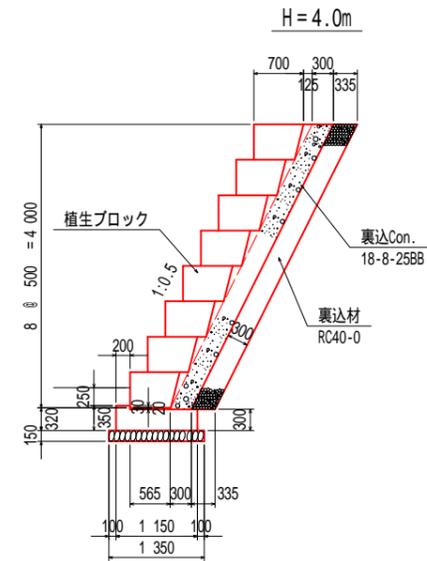
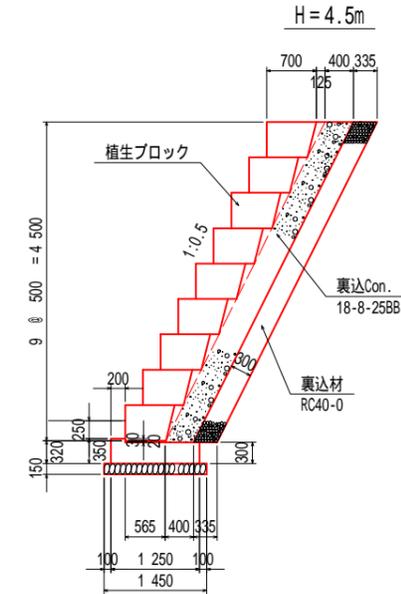
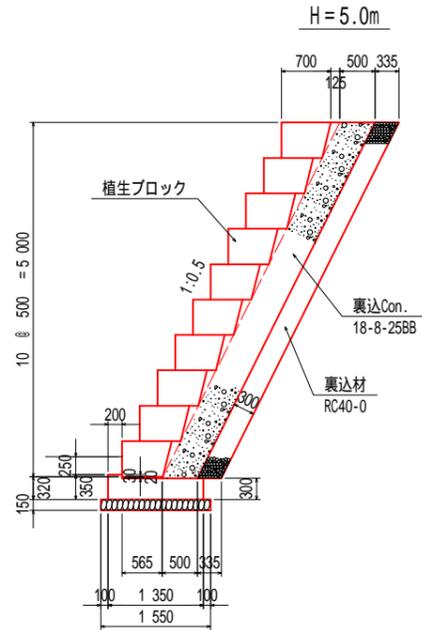


平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事		
番号	盛土補強土壁工展開図 縮尺 図示		
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 株式会社 株式会社	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社	主任技術者	太田勝一

植生ブロック断面図

S=1:50

注) 現場平板載荷試験を実施し、支持力の確認を行うこと。



名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	10.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	2.82
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	1.68
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.42
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.55

名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	9.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	2.08
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	1.51
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.39
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.45

名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	8.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	1.45
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	1.34
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.36
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.35

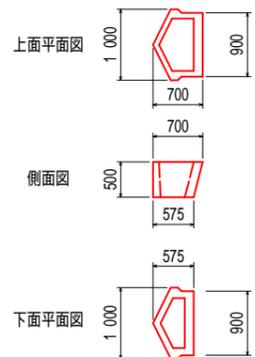
名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	7.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.92
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	1.17
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.33
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.25

名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	6.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.49
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	1.01
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.30
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.15

名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	5.00
裏込コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.00
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	0.84
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-25BB	m ³	0.27
基礎型枠		m ²	0.65
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	1.05

植生ブロック形状図

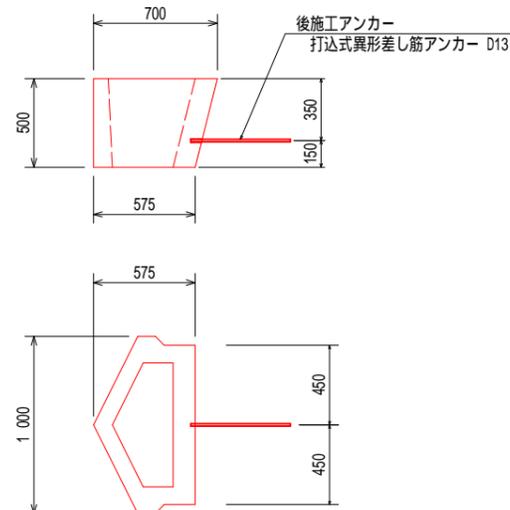
S=1:50



差し筋アンカー施工図

S=1:20

植生ブロックと裏込コンクリートを一体化させるため
差し筋アンカーを設置する。(ブロック1本)
裏込コンクリート無しブロックは不要。

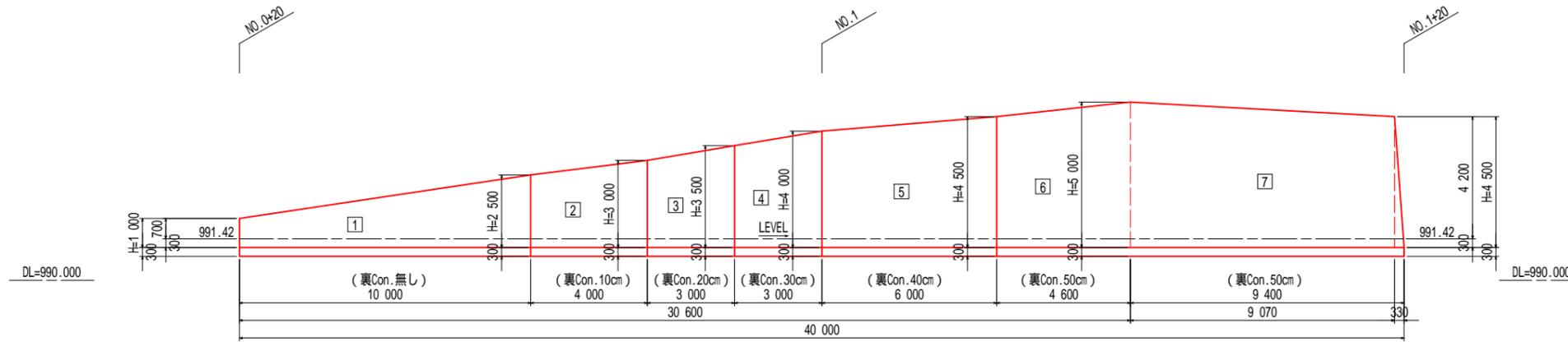


平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	植生ブロック断面図 縮尺 図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山	
所長	課長 照査 設計
湖 周 行 政 事 務 組 合	
設計会社	株野野技研 管理技術者 百瀬久幸
	照査技術者 宮澤 圭
測量会社	主任技術者 高木一秀
調査会社	株野野技研 主任技術者 太田勝一

植生ブロック積擁壁工展開図 (1/2)

S=1:100

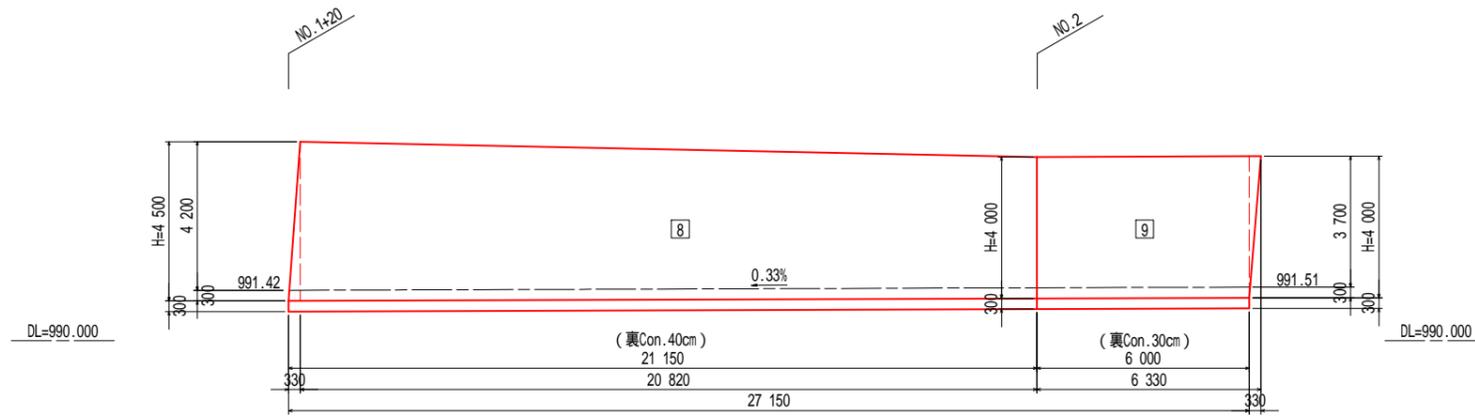
ブロック



ブロック 面積

$$\begin{aligned}
 A1 &= 1/2 \times (1.00 + 2.50) \times 10.00 = 17.50\text{m}^2 \\
 A2 &= 1/2 \times (2.50 + 3.00) \times 4.00 = 8.25\text{m}^2 \\
 A3 &= 1/2 \times (3.00 + 3.50) \times 3.00 = 9.75\text{m}^2 \\
 A4 &= 1/2 \times (3.50 + 4.00) \times 3.00 = 11.25\text{m}^2 \\
 A5 &= 1/2 \times (4.00 + 4.50) \times 6.00 = 25.50\text{m}^2 \\
 A6 &= 1/2 \times (4.50 + 5.00) \times 4.60 = 21.85\text{m}^2 \\
 A7 &= 1/2 \times (5.00 + 4.50) \times 1/2 \times (9.40 + 9.07) = 43.87\text{m}^2 \\
 &= 65.72\text{m}^2
 \end{aligned}$$

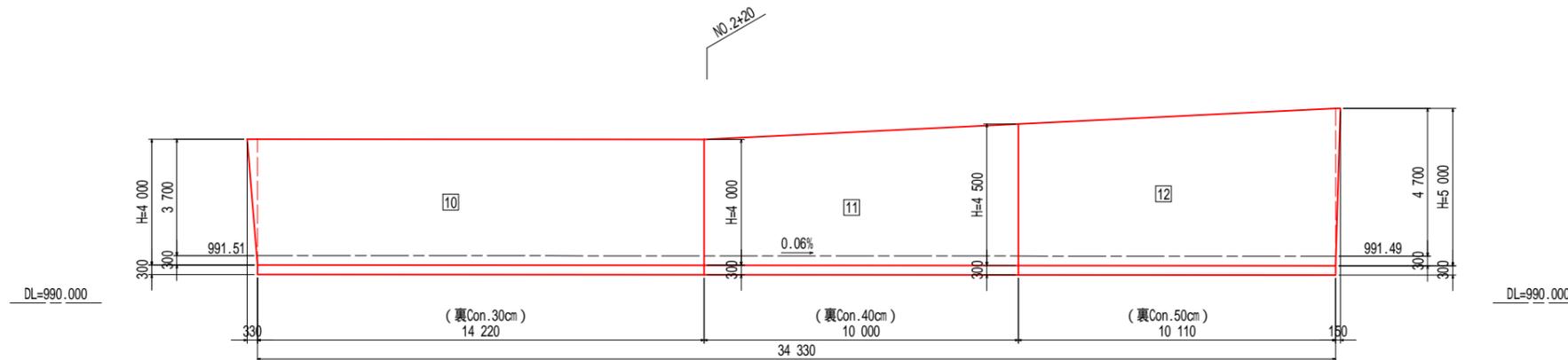
ブロック



ブロック 面積

$$\begin{aligned}
 A8 &= 1/2 \times (4.50 + 4.00) \times (20.82 + 21.15) \times 1/2 = 89.19\text{m}^2 \\
 A9 &= 4.00 \times (6.33 + 6.00) \times 1/2 = 24.66\text{m}^2
 \end{aligned}$$

ブロック



ブロック 面積

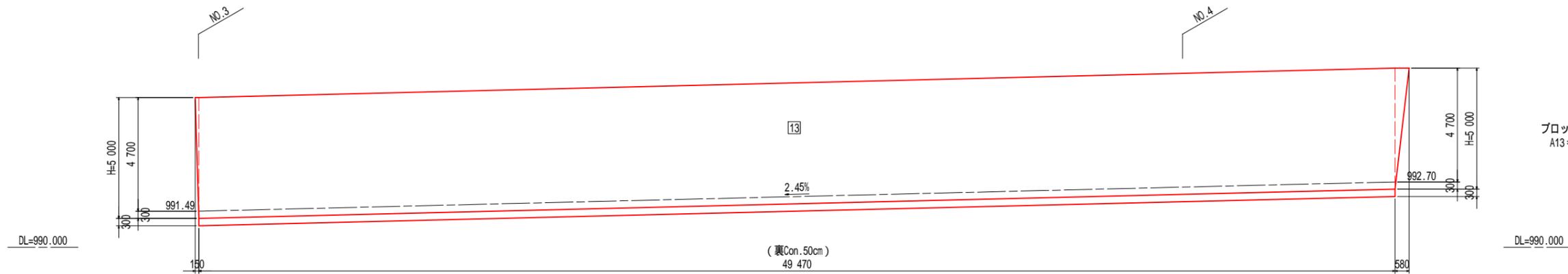
$$\begin{aligned}
 A10 &= 4.00 \times (14.55 + 14.22) \times 1/2 = 57.54\text{m}^2 \\
 A11 &= 1/2 \times (4.00 + 4.50) \times 10.00 = 42.50\text{m}^2 \\
 A12 &= 1/2 \times (4.50 + 5.00) \times (10.26 + 10.11) \times 1/2 = 48.38\text{m}^2
 \end{aligned}$$

平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	植生ブロック積擁壁工展開図 (1/2) 縮尺 図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山	
所長	課長 照査 設計
湖 周 行 政 事 務 組 合	
設計会社	株式会社 管理技術者 百瀬久幸 株式会社 照査技術者 宮澤 圭
測量会社	株式会社 主任技術者 高木一秀
調査会社	株式会社 主任技術者 太田勝一

植生ブロック積擁壁工展開図 (2/2)

S=1:100

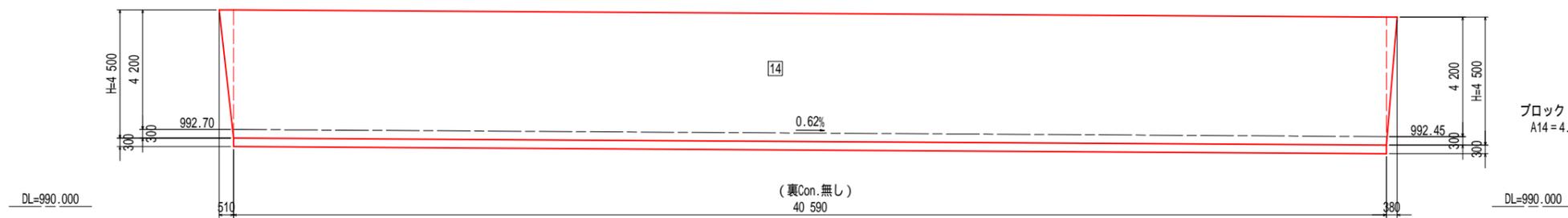
ブロック



ブロック 面積
A13 = 5.00 × (50.20 + 49.47) × 1/2 = 249.18m²

ブロック

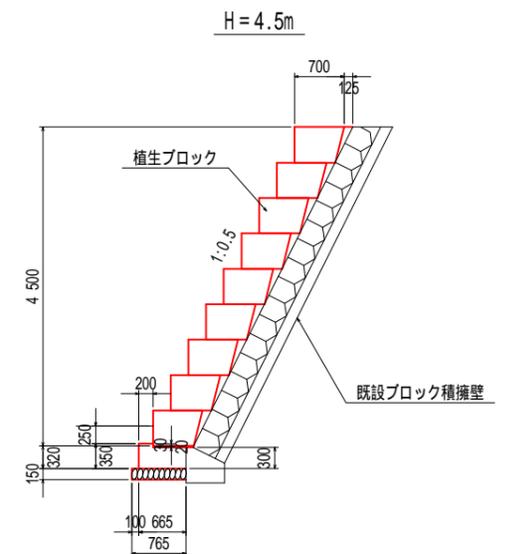
既設ブロック積を利用し、のり前面に植生ブロックを施工する。



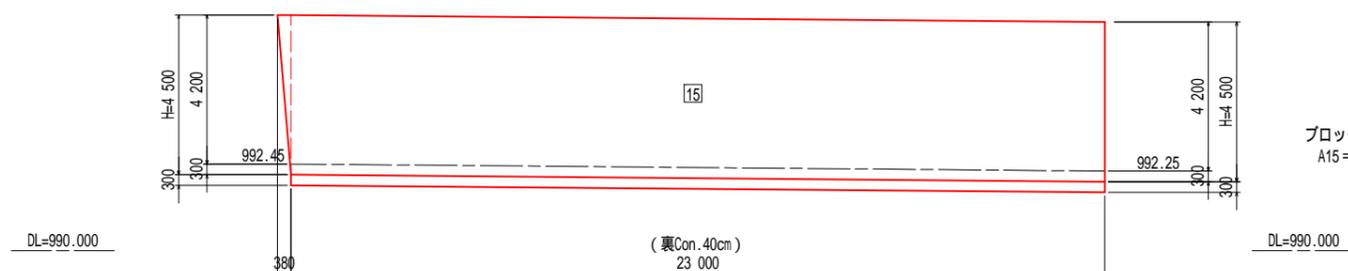
ブロック 面積
A14 = 4.50 × (41.48 + 40.59) × 1/2 = 184.66m²

ブロック 植生ブロック断面図

S=1:50



ブロック



ブロック 面積
A15 = 4.50 × (23.38 + 23.00) × 1/2 = 104.36m²

名称	規格	単位	数量
植生ブロック	B1 000×H500 284kg/個	個	9.00
裏込コンクリート	18-8-258B	m ³	0.00
裏込砕石	RC40-0 再生	m ³	0.00
敷モルタル	1:3 t=2cm	m ³	0.01
基礎コンクリート	18-8-258B	m ³	0.21
基礎型枠		m ²	0.35
基礎砕石	RC40-0 (15cm厚) 再生	m ²	0.77

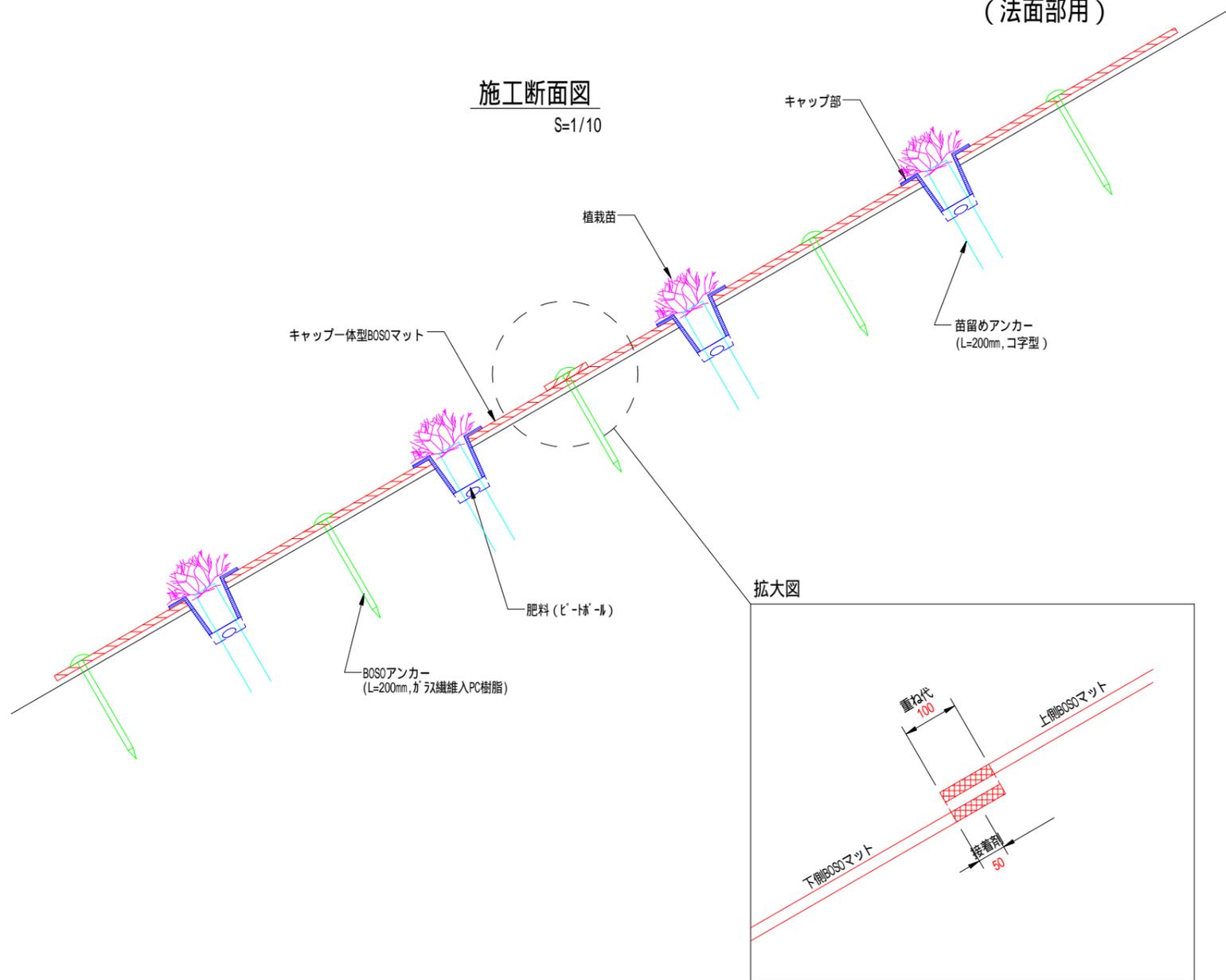
平成 24 年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事			
番号	植生ブロック積 擁壁工展開図 (2/2)	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖 周 行 政 事 務 組 合			
設計会社	株式会社 照査	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社 照査	主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社 照査	主任技術者	太田勝一

植生工標準図

(法面部用)

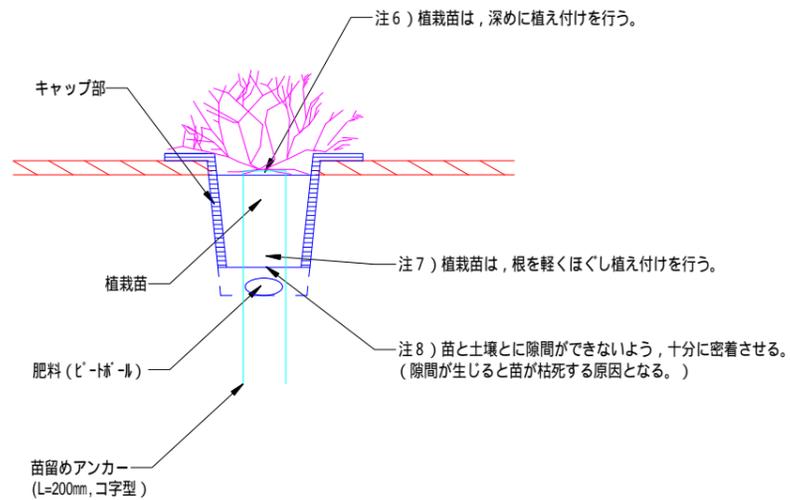
施工断面図

S=1/10



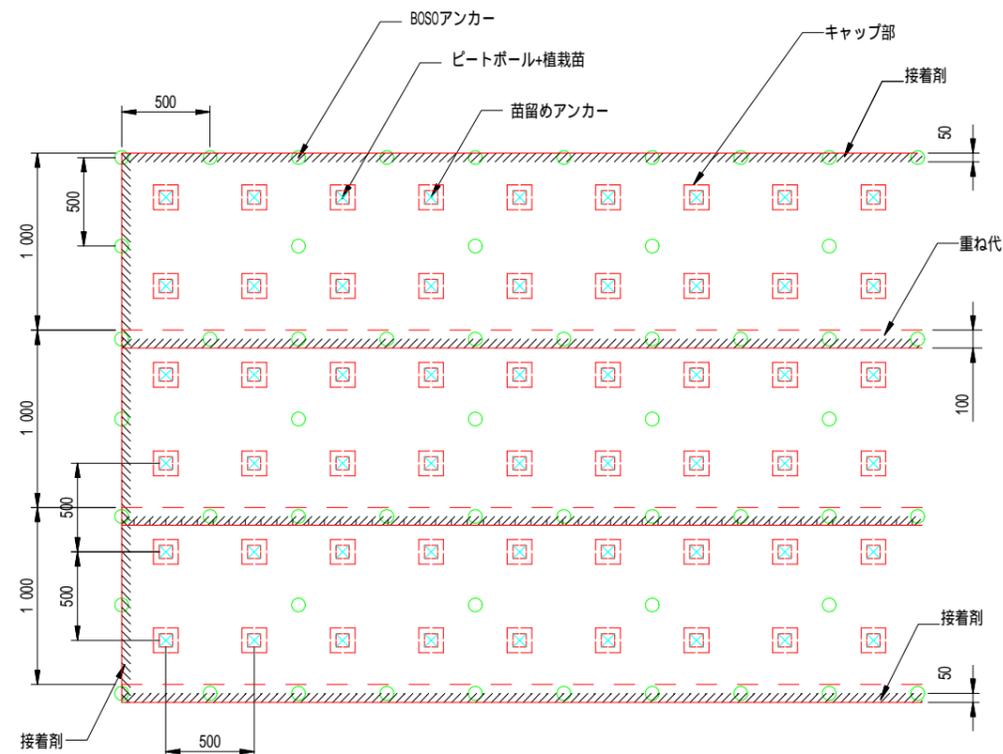
注5) 下側のマットは上側のマットの下になるよう配置し、接着剤により固定を行う。

植栽部詳細図



設置打設図

S=1/20



- 注1) マットの浮き上がりによって、マットと地山とに隙間が生じる場合には、アンカーの打ち増しを行い地山に密着させる。
- 注2) 入荷された苗は、すみやかに植え付けを行う。入荷日に植え付けが不可能な場合は、梱包箱から出して散水養生を行う。
- 注3) 植付け直後と、その後2週間程度は、苗の状況、天候、気温等の状況により、適宜散水養生を行う。
- 注4) 土質状況により、BOSOアンカー(ガラス繊維入PC樹脂)が適さない場合には、コ字型アンカーへの変更を検討する。

BOSOシステム(法面部)材料表

100㎡当り

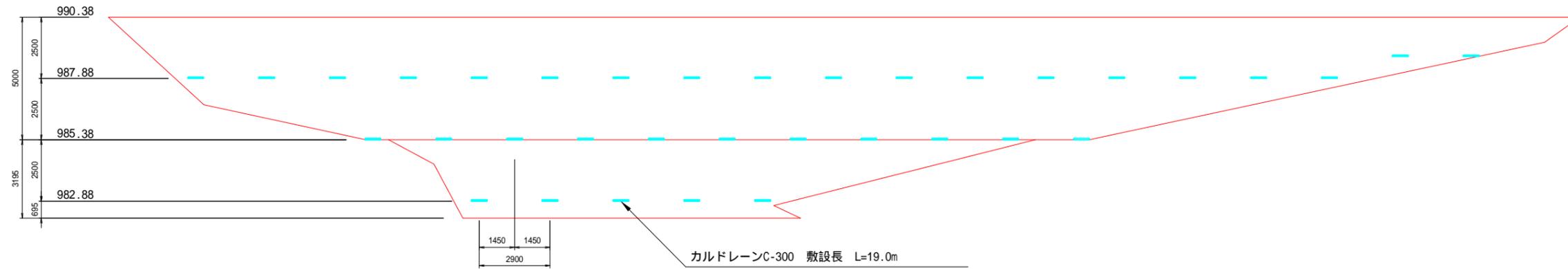
名称	規格	単位	数量	備考
キャップ体型BOSOマット	幅1.1m、植栽4箇所/㎡	m	110	ロス率1.1
BOSOアンカー	L=200mm、ガラス繊維入PC樹脂	本	341	
苗留めアンカー	L=200mm、コ字型	本	400	
接着剤	575F	kg	4.0	
肥料	ビートボール	個	400	
植栽苗(ヒメイワダレソウ)	9cmポット 4株/㎡	株	400	

平成24年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	植生工標準図 縮尺 図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山	
所長	課長 照査 設計
湖周行政事務組合	
設計会社	株式会社 精鋭野技研 管理技術者 百瀬久幸 照査技術者 宮澤 圭
測量会社	株式会社 測量野技研 主任技術者 高木一秀
調査会社	株式会社 精鋭野技研 主任技術者 太田勝一

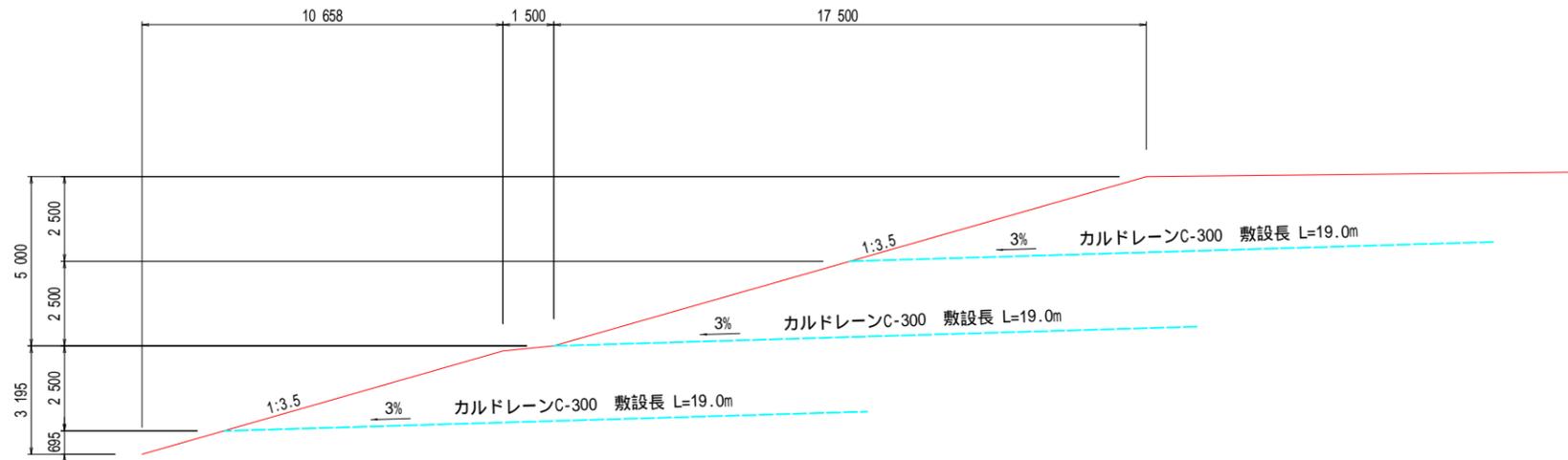
盛土内水平排水材敷設図

S=1:100

カルドレーン敷設正面図



カルドレーン断面図



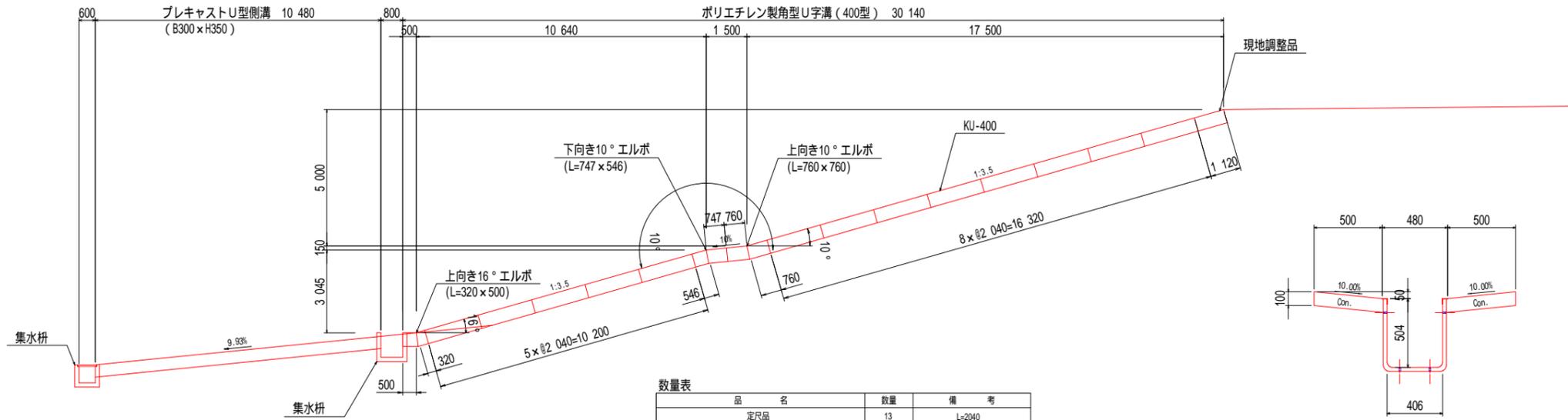
平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	盛土内水平排水材敷設図
縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡谷市 内山	
所長	課長
湖周行政事務組合	
設計会社	株式会社 精視野技研
管理技術者	百瀬久幸
調査技術者	宮澤 圭
測量会社	株式会社 精視野技研
主任技術者	高木一秀
調査会社	株式会社 精視野技研
主任技術者	太田勝一

排水工構造図

S=1:20

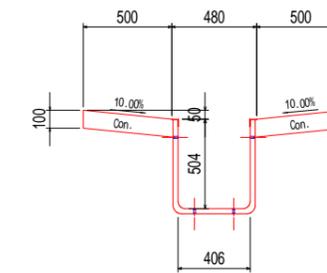
縦排水断面図

S=1:100



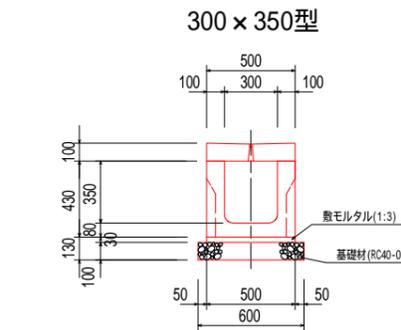
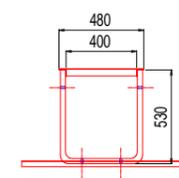
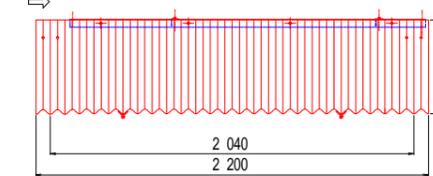
数量表

品名	数量	備考
定尺品	13	L=2040
定尺品(現地にて長さ調整)	1	L=1120
上向き16°エルボ	1	L=320 x 500
下向き10°エルボ	1	L=747 x 546
上向き10°エルボ	1	L=760 x 760



KU-400

流れ方向



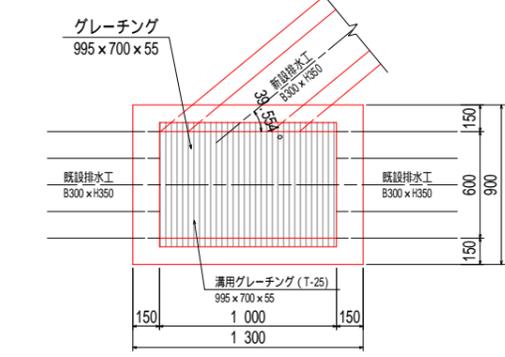
300 x 350型

数量表 10.0m当り

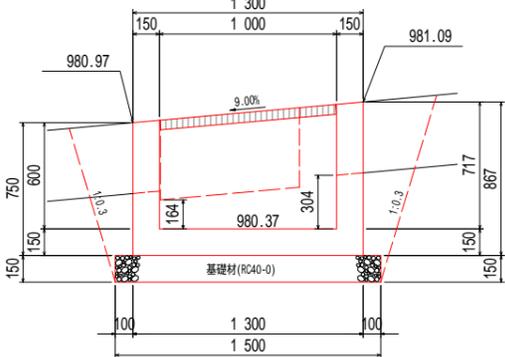
名称	規格	単位	数量	摘要
本体	縦新用固定蓋タイプ(砂状) B300 x H350	基	5.00	参考質量 420kg
基礎材	再生クラッシャーラン(RC-40)	m2	6.00	t=130
敷モルタル	1:3	m3	0.15	t=30

集水枡

平面図



側面図

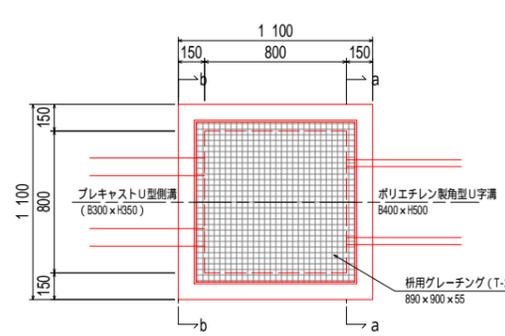


集水枡 1箇所当り

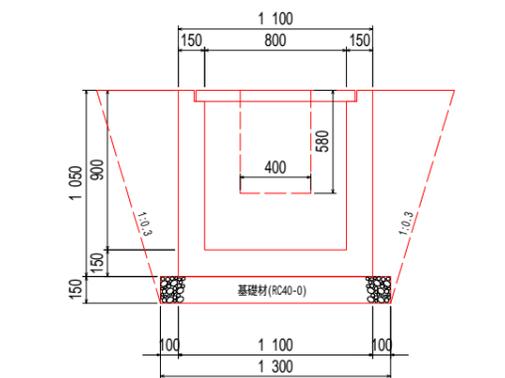
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.55
型枠	18-8-25BB	m2	5.7
基礎材	RC-40 t=15cm	m2	1.7
床掘		m3	2.5
埋戻		m3	1.3
基面整正		m2	1.7

集水枡

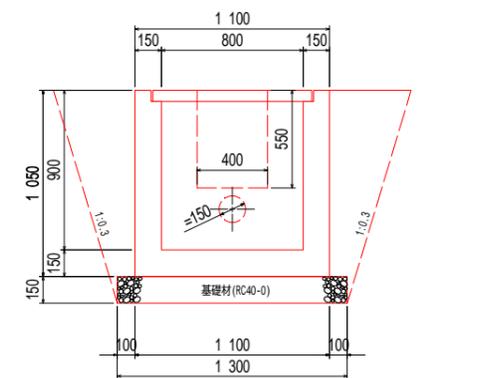
平面図



b-b側面図



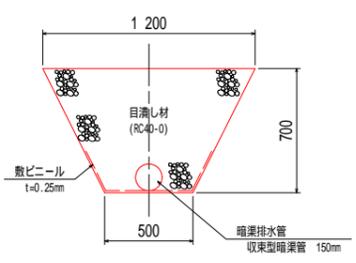
a-a側面図



集水枡 1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.70
型枠	18-8-25BB	m2	7.5
基礎材	RC-40 t=15cm	m2	1.7
床掘		m3	3.5
埋戻		m3	2.0
基面整正		m2	1.7

暗渠排水工



暗渠排水工 10m当り

名称	規格	単位	数量
敷ビニール	厚0.25mm	m2	10.0
暗渠排水管	18-8-25BB	m	10.0
目潰し材	再生砕石 RC-40	m2	6.0
床掘		m3	6.0
のり面整形		m2	15.7
基面整正		m2	5.0

平成24年度 湖周地区ごみ処理施設整備 建設工事

番号	排水工構造図	縮尺	図示
湖周地区ごみ処理施設 岡崎市 内山			
所長	課長	照査	設計
湖周行政事務組合			
設計会社	概観野技研	管理技術者	百瀬久幸
		照査技術者	高澤 圭
測量会社	概観野技研	主任技術者	高木一秀
調査会社	概観野技研	主任技術者	太田勝一

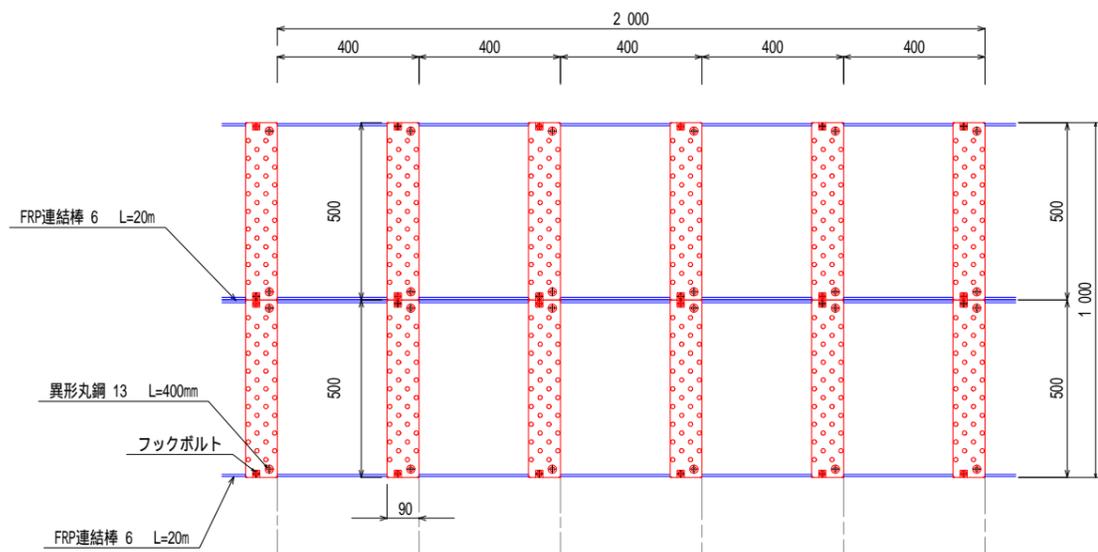
付帯工詳細図

階段設置図

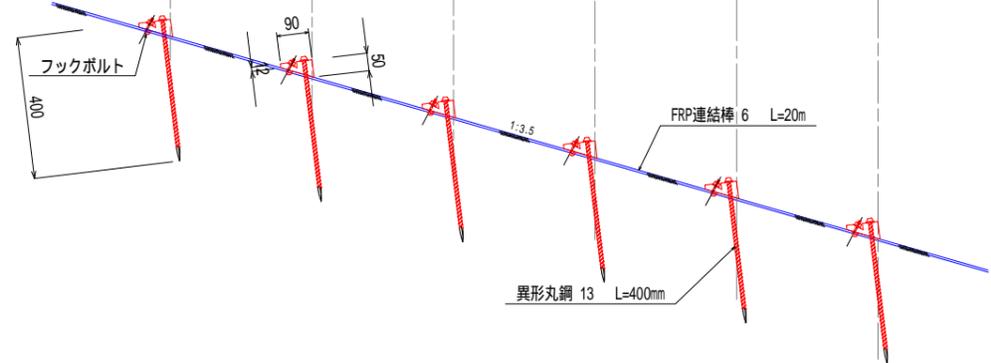
S=1:10

(参考製品: レールト25型)

設置平面図



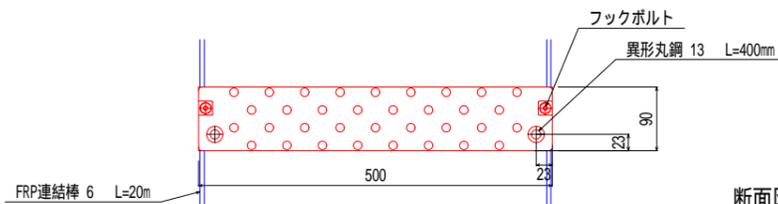
設置断面図



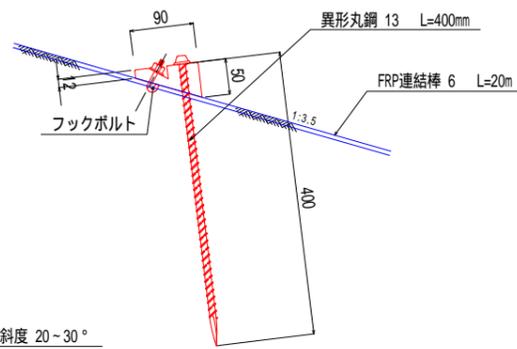
階段部材図

S=1:5

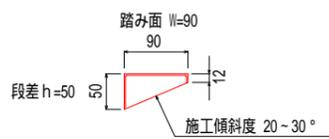
平面図



設置断面図



断面図



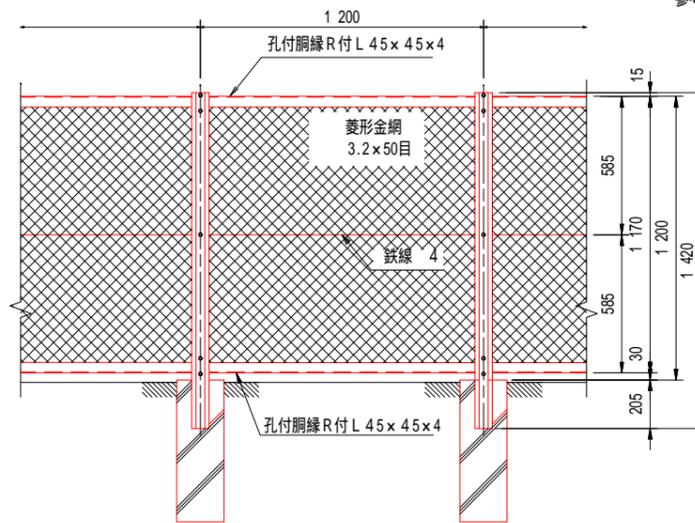
長辺側面図



転落防止柵詳細図

S=1:15

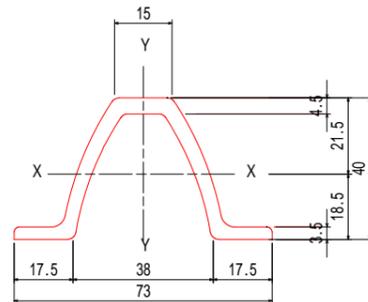
参考: 積雪型Vネットフェンス (寒冷地)
SF-VB5型H120



正面図

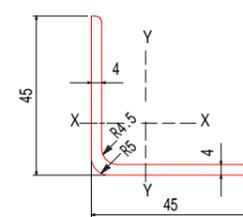
(S=1/15)

基礎は、長期地耐力9.8kN/m² (1.0t/m²)で設計してあります。



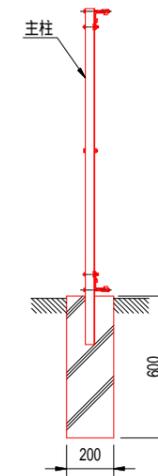
主柱断面図 (VB)

(S=1/1)



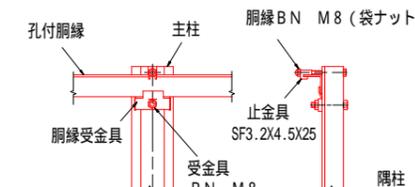
胴縁断面図 (R付 L 45x45x4)

(S=1/1)

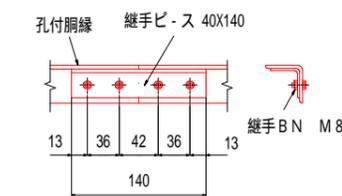


側面図

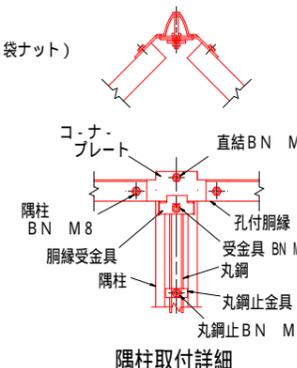
(S=1/15)



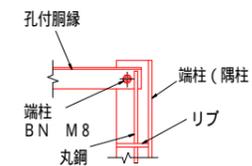
主柱・胴縁取付詳細



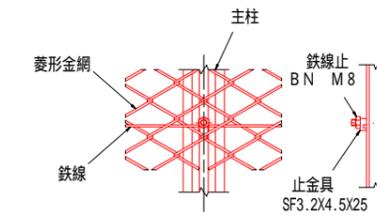
胴縁・継手ピ-ス取付詳細



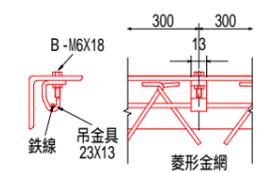
隅柱取付詳細



端柱(隅柱)取付詳細



中間鉄線取付詳細



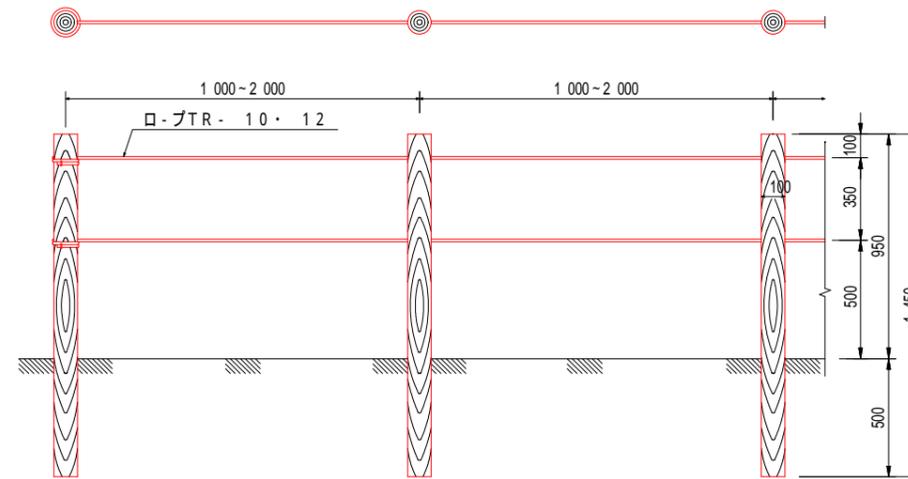
吊金具・金網取付詳細

園路柵

S=1:15

(参考製品: R-2型)

正面図



注記) 1. 表示、寸法は、成型型取用くぬぎの呼称寸法のため、実寸法とは5%程度の誤差があります。

平成 24 年度	湖周地区ごみ処理施設整備 建設地造成工事
番号	付帯工詳細図 縮尺 図示
湖周地区ごみ処理施設 岡崎市 内山	
所長	課長 照査 設計
湖 周 行 政 事 務 組 合	
設計会社	監視野技研 管理技術者 百瀬久幸
測量会社	監視野技研 照査技術者 宮澤 圭
調査会社	監視野技研 主任技術者 高木一秀
	主任技術者 太田勝一